

いつまでもお元気で

9月19日の敬老の日にちなんで、市内各地区で敬老行事が開催されました。

毎年町全体で敬老式典が行われている今福町では、「今福地区敬老慶祝式典」（今福地区社会福祉協議会主催）が9月25日、今福中学校体育館で行われ、同地区の70歳以上のお年寄り約240人が出席しました。

式では、米寿を迎えた人と金婚夫婦に記念品が贈られました。式典後の演芸の集いでは、今福保育園の園児によるマーチングや地域婦人会による踊りなどが披露され、お年寄りは楽しいひとときを過ごしました。



今福敬老会・最高齢

市内最高齢となる池田まつをさん（調川・前浜、104）と、男性で最高齢となる徳田隆美さん（御厨・前田、99）に9月19日、友広市長から長寿をお祝いする花束が贈られました。

池田さんは、特別養護老人ホーム愛光園に入所中。食欲旺盛で、三度の食事のほかにも大好きなものを食べたり飲んだりすることが元気の源になっています。

徳田さんは、現在、奥さんと長女夫婦の4人暮らし。55歳まで郵便局に勤務し、退職後は地区の民生委員を20年間務めました。日ごろは自宅で新聞や本を読んで過ごすことが多く、週に3回奥さんと一緒にデイサービスへ出掛けています。



食べて！見て！遊んで！

食と景勝地観光ツアー

ふくしま・たかしま・ひぜん食と景勝地観光ツアー（同実行委員会主催）が10月1日と2日の両日に開催され、福岡県からの観光客約200人が福島町と鷹島町および肥前町（佐賀県唐津市）を訪れました。

この事業は、毎年、肥前・福島・鷹島三町観光協議会を構成する3地区が持ち回りで企画し、各地域の特色を生かした観光ツアーを実施しています。

今年は、宝くじの助成金を活用し、初めてのバスツアーを実施。参加した観光客は、福島温泉つばき荘でトラフグや車エビ、佐賀牛といった各地域の旬な食材を使った料理に舌鼓を打ち、土谷の棚田や鷹島肥前大橋などの景勝地を訪れるなど、秋の休日を満喫しました。



考えや夢を堂々と発表

鷹島町少年の主張大会

第15回鷹島町少年の主張大会（鷹島地区青少年健全育成会など主催）が9月30日、鷹島開発総合センターで開催されました。

同大会は、意見発表を通して、青少年の意識に対する市民の理解を深め、子どもたちの健全育成を図ることを目的に毎年開催されています。

この日は、小・中学生、保護者、地域の人など多くの来場者が見守る中、小学生3人、中学生3人が日ごろ考えていることや夢などをテーマに発表。審査の結果、小学生の部では「ぼくのふるさと鷹島」というテーマで発表した前田圭介君（鷹島小6年）が、中学生の部では「鷹島に新たな風を」というテーマで発表した岩添信也君（鷹島中3年）が最優秀賞に選ばれました。



100歳の誕生日をお祝い

鶴田^{ちさと}千里さん

鶴田千里さん（星鹿・北久保）が10月7日、入院先の菊地病院で100歳の誕生日を迎えました。

鶴田さんは、明治44年生まれで、若いころは栢ノ木炭鉱で働き、家庭では6人の子どもの母親として、仕事と子育てに精一杯の毎日を過ごし、100歳を迎えた今では、孫10人、ひ孫16人のお婆ちゃんとなりました。

手先が器用で編み物が得意ということもあって、入院してからもよく物作りをして過ごしました。

この日は、家族や施設の人から祝福を受け、寺澤副市長からお祝いの言葉や花束を受けました。



次の世代へ緑の地球を引き継ぎます

県北地域美しいふるさとの森づくり

第1回県北地域美しいふるさとの森づくり（同実行委員会主催）が10月2日、今福町の四季の森石倉で開催され、市内外から約210人が参加しました。

これは、次世代へ引き継ぐ緑豊かな循環型のふるさとを守り育てていくことの大切さを理解してもらおうと、「ながさき森林環境税」と「長崎県緑化推進協議会」からの助成を受けて開催されたものです。

この日は、今福小学校6年の田中^{まこと}真君と豊村^{じゅり}樹里さんが「松浦市の豊かな緑を守り育て、地球の仲間へ、次の世代へ、緑の地球をしっかりと引き継ぎます」と宣言。

参加者がクヌギ600本を植樹しました。また、松浦産の旬の野菜などを使ったバーベキューでの試食会や木工教室も行われました。



ソフトボールで親睦

鷹島地区対抗ソフトボール大会

鷹島町内9地区対抗によるソフトボール大会（市体育協会鷹島支部主催）が10月8日、鷹島総合運動公園グラウンドで行われました。

大会は、町民の体力増進と親睦を目的に隔年で開催しています。

この日、約180人の選手たちの懸命なプレーに応援も白熱。珍プレーや好プレーが出るたびに大きな歓声が上がリ、会場は大いに盛り上がりました。

上位の結果は次の通りです。

【優勝】阿翁浦地区 【準優勝】中通地区 【3位】殿ノ浦地区



新しい交流施設に期待

東部交流センター見学会

今福町にオープンを予定している松浦市東部交流センターの施設見学会が10月2日と7日に開催されました。

この施設は、市内の地域間交流の拠点施設および市役所支所機能と今福地域の公民館機能を併せ持った複合施設となっています。

見学会には、市民約50人が参加。参加者は、市職員の説明を聞きながら新しい施設内を熱心に見学していました。

同センターは、12月4日に開館記念式典を行い、12月5日から施設利用ができるようになります。

